

い な づ ま

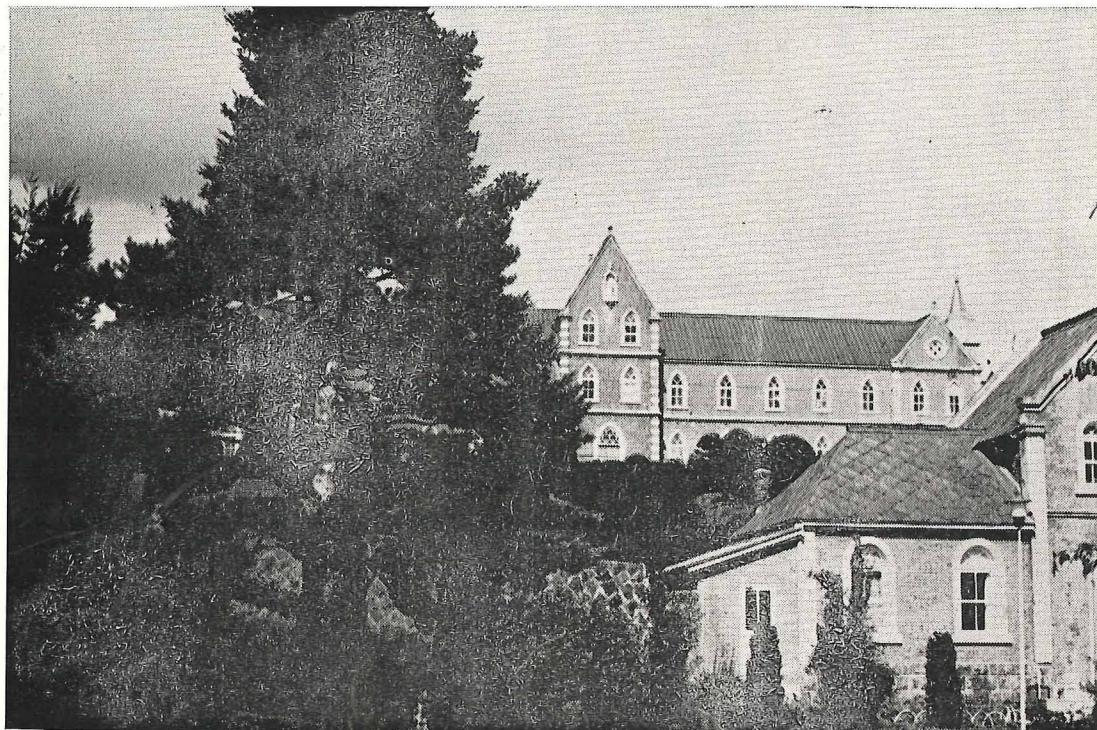
題字 小寺寛一

発行所 函館地方電気工事協同組合

住 所 函館市新川町31番11号

編集人 吉田要

印刷所 有限会社 豊國堂印刷



【当別トラピスト修道院】

明治29年(1896)10月渡島当別葛登志灯台に近い円山の丘陵に開設、本国のブリク・パークのトラピスト修道院から8名の修道士が派遣されて來た。翌30年1月初代院長として赴任してきたフランソワ・ブリエは附近の山野を農場、牧場を開拓し、34年に岡田普理衛と改名帰化したが、のち九州福岡の分院に行つた。修道院は「灯台の聖母修道院」とも呼ばれ、現在男子修道士50余人が神に奉仕、勤労に従事している。

連絡船行き交ふ津軽海峡を一望に見下ろす雄大な景色は素晴らしい。

組合社屋建設の計画具体化

組合員の増大、事業の拡張によりかねてより組合事務所の狭隘が指摘されていたが、昨今の役員会で問題が提起され、とりあえずこの為の委員会をつくって建設に伴う諸課題や条件等を討議することとなつた。委員長には猪股副理事長、委員には信平、佐々木森谷、日計の各理事が担当し、ここ両一年の内に竣工すべく、活動をはじめている。

(請)

役員会だより

【第26号】 (2)

第六回役員会

四八・一〇・二

一、慶弔報告

日本電設工業函館支店長母堂死去
共栄電気工業従業員死亡

二、貸付報告

今はなし

三、定例役員会の日程変更

第一火曜日と変更する

四、事務所新築の件

委員会のようなものを作つて研究すべきでない

五、創立二十五周年記念の件

事務所新築の構想があるのでそれに合はせて考へる

六、電線第二次あつせんの件

今日は問屋を通す事になつた旨理事長より説明あり

七、ビニール屑電線の回収の件

アンケートの結果と問屋の意見を説明

八、自主検査の件

(電気工事業法に基づく) この件は各支部の調査の結果不備の点があるので各社再認識をしてほし

九、新規加入の件

木古内の沢田電気については横井理事より報告あり

十、自動車保険の件

取扱を実施しているので利用してほしい

十一、各担当理事の報告

特に街路灯の件について意見の交換あり

第七回役員会

三友商会松井氏病氣見舞

組合行事

9月10日 福島支部定例会議

全 街路灯打合会議(北電、町内連、市役所、組合)

11日 北支部定例会議

12日 中支部定例会議

(北)弘電社、社屋落成式花輪
タマツ電機、社屋落成式花輪
共栄電気工業従業員殉職花輪

二十万二社、三十万一社、五十万一社の報告
三、北電引込線工事用資材の貯蔵品定数の組合保管について

二十万二社、三十万一社、五十万一社の報告
三、北電引込線工事用資材の貯蔵品定数の組合保管について
資材難のため、多少時期がずれたが北電より大量の資材が入荷して、組合倉庫が満杯になつたので、從前通り電線の前渡しを検討中であるが、その方法等討議。

四、電線第二次緊急あつせん販売その後の状況について

一次、二次を通じての販売状況と余剰分に対する再度希望販売について報告あり。

五、商工組合中央金庫出資金について、

現在の出資金は六十万円であるが、今般二十万円の増資依頼があつた。全員了承。

六、サービスセンターについて

過日発足した札幌について、速かに発足の予定であるが、細部についての方針については専門委員会を開いて検討する。

七、その他

(1) 各支部長より支部状況の報告。

八、訓練担当に一任する。

(2) 総訓より実習生受け入れの依頼があつたが処置は

九、各支部長より支部状況の報告。

十、訓練担当に一任する。

十一、各担当理事の報告

特に街路灯の件について意見の交換あり

十二、各担当理事の報告

富士電気については中渡島支部の佐々木理事より報告あり

十三、各担当理事の報告

特に街路灯の件について意見の交換あり

十四、各担当理事の報告

富士電気については中渡島支部の佐々木理事より報告あり

十五、各担当理事の報告

富士電気については中渡島支部の佐々木理事より報告あり

11月1日	10月2日	11月3日	10月4日	11月5日	10月6日	11月7日	10月8日	11月9日	10月10日	11月11日	10月12日	11月13日
いなづま編集会議	東支部定例会議	防犯街灯部会助言者として理事長出席	第十回札幌連合会役員会	第六回役員会	訓練校主任会議	電波障害協議会第二回役員会於北電	北支部定例会議	福島支部定例会議	北海道労働衛生大会於市民会館	全道事業内電気訓練校連絡会議	北電対臨時工事打合会議 於北電	全道事業内電気訓練校連絡会議
いなづま編集会議	東支部定例会議	防犯街灯部会助言者として理事長出席	第八回函館市町会活動研究大会	第二十回北工連絡会議 於北電	第六回役員会	電波障害協議会第二回役員会於北電	北支部定例会議	福島支部定例会議	北海道労働衛生大会於市民会館	全道事業内電気訓練校連絡会議	北電対臨時工事打合会議 於北電	全道事業内電気訓練校連絡会議
いなづま編集会議	東支部定例会議	防犯街灯部会助言者として理事長出席	第八回函館市町会活動研究大会	第二十回北工連絡会議 於北電	第六回役員会	電波障害協議会第二回役員会於北電	北支部定例会議	福島支部定例会議	北海道労働衛生大会於市民会館	全道事業内電気訓練校連絡会議	北電対臨時工事打合会議 於北電	全道事業内電気訓練校連絡会議
いなづま編集会議	東支部定例会議	防犯街灯部会助言者として理事長出席	第八回函館市町会活動研究大会	第二十回北工連絡会議 於北電	第六回役員会	電波障害協議会第二回役員会於北電	北支部定例会議	福島支部定例会議	北海道労働衛生大会於市民会館	全道事業内電気訓練校連絡会議	北電対臨時工事打合会議 於北電	全道事業内電気訓練校連絡会議

支 部 短 信

『支部活動』その後の状況について

本誌前号でもお知らせ致しました各支部の活動状況について各支部より活発な活動報告が届いて居りますので一通り支部別に紹介致します。

★函館中支部 現在組合員数二八名で六月一二日に発会式を開催して以来七・九・十月と三回の定例会議（会議開催日は毎月十二日）を開き明郎支部長日計文雄氏を中心に建設的な意見の交換により当面の難問題を逐一解決して居ります。支部長の言によるとそのためかどうか知りませんが好きなボーリングのアベレージが少し落ちたとやら……

★函館東支部 現在組合員二四名で六月一二日に発会式を開催して以来毎月定期会議（会議開催日は毎月第一金曜日）を開き、支部会費月一〇〇〇円、会議欠席負担金二、〇〇〇円を徴収し、冠婚葬祭行事として組合員死亡の場合一〇、〇〇〇円、組合員家族死亡の場合五、〇〇〇円の香典をおくることを規定している。たゞ明敏支部長佐々木請作氏の努力のかいあつて出席率が非常に良く欠席負担金の額が少く、忘年会をあきらめ二月に新年会を盛大に開くとか……

★函館北支部 六月一日に開いた発会式当時の組合員数二八名から四名が転入して現在組合員三二名を数えて居ります。

定例支部会議（毎月第二火曜日）は六・七・九・十

月と四回開き、開催場所も毎月ふん意気を変え、支部会費月一、〇〇〇円を徴収し、冠婚葬祭行事として組合員死亡の場合、花輪と香典三、〇〇〇円、組合員が二週間以上入院の場合見舞金三、〇〇〇円、両親及妻死亡の場合香典三、〇〇〇円、從業員死亡の場合三、〇〇〇円の香典をおくることを規定している。

このほか毎月会報を発行し支部組合員の相互扶助、親

睦と、温厚池田唯吉支部長の並々ならぬ努力の程がうかがえます。

★函館中渡島支部 十月に新たに組合員加入した松田電気商会を含め組合員三四名と支部随一大世帯での範囲も函館下海岸を含め上磯、茅部、七飯、尻岸内と広範囲に亘つて八方馬走の毎日にさすがタフガイの佐々木三男支部長も幾分スマートになつたとか……

定例会議は六月九日に発会式を開いて以来、七・九・十月（毎月第三金曜日）と開き、支部会費一、〇〇〇円、欠席負担金二、〇〇〇円を徴収し組合員が入院一ヶ月以上の病気に対し見舞金五、〇〇〇円をおくるほか、年一回研修旅行企画して居り欠席負担金が意外に多く集つたので来春早々にでも実現出来そうだとやら……

★函館西支部 現在組合員二六名で六月九日に発会式を開催して以来七・九月定例会議を開いて居るが発会式を除いては、昼休み時間を利用して開催して居るのが他支部にみられないところで、堅実な細川政明支部長を中心に周囲のあらゆる問題を一步一歩解決し、建設的な意見の交換の場としても大いに利用しているようです。

以上函館営業所管内五支部を紹介した訳ですが各支部共通の隘路は支部発会式以来一度も会議に出席しない組合員が各支部に二・三名居ること、欠席する場合にも連絡をしないため、折角用意した食事がそのまま捨てられることが多いです。それでも我々支部の内容を充実するために、しいては我々組合員の活動をより充実したものにするため極力支部会議に出席する事をお願いします。

【組合員の異動変更事項】

(住所変更)
(新)

品沢電気株式会社

函館市松陰町九一三十三

函館市堀川町十九一五

坂村電機商會

亀田市富岡町六十三一三十五
函館市大繩町十四一一

松田電工社

亀田市富岡町八十七一五十一
函館市川原町一一一

佐藤電気商会

瀬棚（一三七八七）三五四九番
(電話変更)

瀬棚（〇一三七八七）三〇二四番
(小西電気商会)

瀬棚（〇一三七八七）三〇二四番
(代表者変更)

道南電気工業所
片岡 博

片岡 勝雄

佐藤電気商会
瀬棚（一三七八七）三五四九番
一四四番

瀬棚（〇一三七八七）三〇二四番
二四番

瀬棚（一三七八七）三〇二四番
(電話変更)

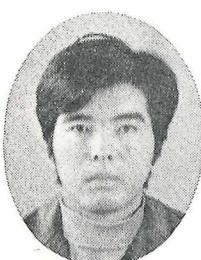
【組合員消息】

一、八月七日 市内小林電機商會代表者小林金蔵氏尊父死去

一、九月十日 日本電設工業㈱函館支社長長谷川光俊氏母堂死去

一、十月八日 三友商會代表者松井俊雄氏病氣入院（十一月初旬退院）

【新加入組合員の紹介】



四十年西川電気商會を経て四十八年九月より加入

松田電気商會
松田正志

三一五三番
亀田郡七飯町本町一二二

昭和二十四年三月十日生

高卒者よ来れ・・・

森 谷 勇 一

頭痛の種

お　か　め　八　日

どうしたものか？

いろいろな土地にさまざまなかたちで冬が訪れてきました。相も変わらずの冬ですが今年の様に、中近東の騒動から端を発した石油問題は、南国の人々にはわからない緊迫感を我々にあたえます。しかしこれ以上に當時我々の頭に重くかぶさっている問題は人手不足です。

去る十月十一日、釧路で全道事業内訓練代表会議がありましたが、その席上でも主として討議的になつたのが中卒生不足の問題でした。結論から述べますと中卒生あてにならず、今後は高校卒を対象にして訓練すべきという事になりましたが、尤もこれは今は始つた事ではなく数年前から繰返し話題にのぼつていたことでした。しかし乍らいまだに此の事が今更の如く話題に出るということは、この方法この話題が未解決であると云ふことに他ならないからです。

何故未解決かと考えるに、これは訓練校の問題よりもそれ以前の、受入態勢つまり業者側の受入態勢にあるという事だと思います。

具体的に云うと、高校卒業者が就職希望をした場合その生徒が喜んで入社する会社が少ないと云う事です。給料、施設（宿舎等を含め）その他の諸条件が社会一般の水準に比べて充分でない事を我々も認めざるを得ないが、この問題はこれから支部の会合等で、しんげんに検討しなければならぬ課題であろうと考えます。求人の方法、関連して企業の在り方を改めて見直す時期が来た様です。（実は何年も前から来ているのです）。冬来りなば春遠からじ、皆様の前向きの意見を持ち寄って、よりよい成果をあげ、この変動激しい時勢を乗り切つていこうではありませんか。

世の波に逆われず当業界にも週休制の業者が増えている。以前は月二回の休日がやつと云つた店が多くつたが。

種々の掲載記事をみると月二回より週休、更に週五日制もしくは隔週五日制などと、働く人々にとつては誠に有難い内容が書かれている。

当業界に於いても鶴呑のまゝ実行出来る段階でも業種でもなし、又現在のまゝ押通せる事は不可能な時代であることも充分承知している。どの業界にも一部あるものだが、今の世相の無感動、無関心、無表情、無責任の四無主義によるものか混迷を極めている。

どの企業でも目的と使命があるからこそ其処に競争と云う原理が発生し、より高い向上を要求され又願うものである。常に自分の企業の現状を良く勉強しこちらを取巻く情勢の変化に対応出来る日々の研究と努力を積み重ねていきたいものである。

吾々経営者にとつては頭を白くさせる問題ばかりであるが。

どんなおばあさんであつても、その場に女性が一人いると座が暖かくなりなんとなく潤いが出てくる。これはセックスアピールではなく、勿論おばあさんにそんなものがある筈がないが女性の特質がそうさせるものである。この特質は消そうとしても消せるものではない。女性がボーカルな声を出したり、男の子の様な服装をするのもおかしいと思う。

しばらくの間はその異様な事が「新鮮」とおもわれて受けるかも知れないが、あまり永続とはしない。男は男らしく女は女らしく、私は自然に振舞うのが大好きである。

私達が子供の頃、キヤベツでも大根でも水々しくもつとおいしかった記憶だが、今はキウリにしろキヤベツにしろまるで紙をかんでいる様な味気なさである。山には樹木があり高い処で額に汗して登る処であり、海は広々として汐の香りがしおいしい魚がとれる処であった。しかし今はどうであろうか、緑の山は「玉ばし」の場に変り魚の住む海は油とごみの泥海となってしまった。こんな事がこれから何年続くのであろうか、私達人間の憩の場をどこに求めたらよいのであるうか。

昔は女性の薄化粧が男心をそつたものだが、残念乍ら今日ではおめにかかる事がなくなつて了つた。飲食店に入るにも昔は男が先に入つたものだが、今は女性が先にドアを押して入りそのうしろから青白い男がついてくる、まるで生活が變つて了つた、私はもう少し自然な姿で残り少ない人生をゆつたりと過したいとおもう。

日本列島改造より日本人の精神の改造をしてもらいたいものである。



隨

おかげ八目

筆

駒井龜太郎

「目の子算」という用語がある。算盤を用いて目にでみて計算するということであるが、仮名で書くと「メノコ算」となる。これがアイヌ語の女性をあらわす「メノコ」と混同されたアイヌ系住民から抗議を受けたという記事が先日の新聞に載っていたが、この「メノコ」と云うアイヌ語は、そもそもが古代日本語の單語(女子)であったのだそうである。

いなづま紙上で毎回「おかげ八目」の見出しでいろ／＼批判や注文がのっているが、この「おかげ八目」という言葉も日常軽い気持で使いもし、意味も分りきっているつもりでいたが、たま／＼今回投稿するに当たり念の為調べてみると、案の定大分誤解して覚えていた様である。

この漢字書きは「岡目八目」であり、自己流の解説では岡焼氣分(自分に関係もないのに他人のむづまじいのを妬むこと、はたでやきもちを焼くこと)「傍焼」の氣楽な批判というように感じていたのであるが、昭和十三年発行の「岡目」「傍目」の両方(オカヤキ)が書いてあるが、更に後の昭和二十年発行の広辞苑(同一編者)では「傍目」のみとなっている。そこで意味はとみると両辭書共「傍見」(即ち局外において他人の出来事を見る)を見ていると、対局者よりは勝敗に冷静であるから八目もさきまで判るということ。転じて局外にあって物事を冷静に観察する時は、その是非、得失が明らかにわかるを云う」となっている。そこで「おか」なる語は「わき」とか「かたわら」を意味する言葉である事が知られるが確かに両辭書共「岡」「陸」と並んで

「傍」は「かたわら」「局外」を意味する字として載っているが「岡」「陸」には「かたわら」という意味はないことから「傍目八目」と書くのが正しい書き方だという事が判る。

おもうに吾々は日常の忙しさにからめて、惰性ですござるを得ない毎日ではあっても、たまには傍目八目の冷静な眼でそれ／＼の経営のあり方や人世の生き方の是非を見詰めが必要なのではなかろうか。

交通安全・安全作業

安全衛生協議会

樂器

くの字

決められたことを確實に守っていくことが大切です。しかしその為には勉強しなければならない事があり多過ぎて、ついていけないと云うのが現状のようです。そこで我々はまず正面、死亡災害を無くすることを目標に皆さんに守って頂きたい事を、交通安全と電気工事に限定してこれを徹底的に実行するのが最も効果があると考えます。

一、交通安全については毎度いわれる事ですが、生命的の尊さを熟知し、ゆづり合いといつわりの精神をもつて運転技術を過信せず、冷静でゆとりのある運転をする事。

二、免許をもたない者は運転しないこと、

三、決められたスピードは必ず守ること、

四、無理な追越しはしないこと、

五、雪路での運転は車間距離を必ずとること、

六、電気工事の災害防止については、電気工事作業指揮者が作業を直接指図することによって災害を防止することが出来る。

七、作業責任者が作業を直接指図すること

八、活線作業又は活線直接作業では絶縁防護具が取付けられていること又は作業員が防護具を着用していることを確めてから作業させること。

九、絶縁防護具の取り外しの作業は防護について充分経験のある者に行わせること。

十、停電作業の場合は停電の状態、短絡接地器具の取付の状態を確めた後、作業されること。

十一、通電するときは関係作業員に感電のおそれがないことを確認すること。

十二、共通事項
保護帽を正しくかぶること

十三、使うよう指示された命綱その他の保護具は必ず使うこと、

十四、決められた信号、合図は確實に守ること

十五、異常のある安全設備などは、そのままにしておらずに自ら修理するか上司に連絡して補修してもらうこと

十六、事故は天災でない、人災である。

女三人寄れば姦しいと云われるが、男が三人寄れば「味」の話が多いのではないかろうか。男性共通の欲望は一生に一度でよいから絶世の「名器」に出会ってみたいそうであるが、しかしその楽器だけに執着するはどうかと思う。例えばすばらしい楽器があつたとしても弾き手が下手であれば良い音は出ない。

名器を切り取って……それでよいとは誰も思わないであろう、やはりボディがあり感情が入っていないなくては駄目である、すばらしく美しい人形を抱いても行うに足るものではない。

天地の創造主がすべてこの世を平等に造って呉れたことを感謝すべきである。と云うのは昔から美人は音色悪く、名器の持ち主は不美人に多いといわれているからである、巷間の噂でもどうも其の通りらしい。しかしここでも弾き手のテクニックが鈍器を名器に変える場合があることを忘れてはならない。弾き手が一曲を満足して弾き終える前に、せめて楽器にも充分なる音色を出せる様、弾き手の巧妙なる技術が必要である。すばらしい楽器を丁寧にやさしく、時には強く又弱く一時間程も弾き続ける事により、弾き手も楽器も充分なる満足に酔い、すばらしい音色が奏でられるであろう。

頃合いをみて終曲のクライマックスは強弱の旋律を早くする事により楽器と弾き手は一体となり陶酔の中にすばらしい交響曲は終りを告げる。そして弾き手は常に幕切れも上手に利用しなければ折角の名器もよい音は出して呉れない。

諸兄よ、君が手にする楽器は君の絶妙なる演奏技術によつて、充分なる音色を引き出してくれる事を期待しているのである。

